



有 ご挨拶

知っているようで、意外と知らない氏神さまのことを、氏子の皆さまに分かりやすくお伝えするため、社報『まない』を作成することになりました。

神社と氏子が協力し、季節のお祭りや神社のことを、年4回程度お届けしていく予定です。

氏神さまと氏子の皆さまのつながりを深める一助になれば幸いです。

有 神社での主なお祭り 有

お祭り	日時	どんなお祭り？
祈年祭 (お種祭り)	4月17日 午後3時	作物の豊かな実りを祈るお祭りです
夏越祭 (茅の輪祭)	7月31日 夕刻	人形(ひとかた)に罪穢れを移し、無病息災を祈るお祭りです
例祭 (れいさい)	10月17日 午後3時	真名井神社の大切なお祭りです
新嘗祭 (しんじょうさい)	12月6日 午前11時	収穫に感謝し、新穀をお供えするお祭りです

有 氏神さまと氏子

氏神さまとは、その地域に暮らす人々を見守ってきた神さまです。

氏子とは、その神社のまわりに住み、お祭りや行事を通じて神社を支えてきた人たちのことです。

昔から、地域の人々は氏神さまを大切にし、神社を守り、祭りを受け継いできました。



夏越祭の行燈（あんどん）も風情があります

有 豆知識 Vol.1

数え年って何かな？

数え年は、生まれた年を1歳とし、お正月を迎えるたびに、家族みんなで一つ年を重ねたことを祝う昔ながらの数え方です。

例えば、令和8年に生まれた赤ちゃんは1歳、令和9年のお正月を迎えると2歳になります。

七五三や厄年など、昔から続く人生儀礼は、この数え年をもとに考えられてきました。



有 7/31 夏越祭（茅の輪祭）のお知らせ



7月31日夕刻、夏越祭を行います。人形（ひとかた）に罪穢れを移し、無病息災を祈るお祭りです。

当日は、行燈もご覧いただけます。人形は氏子の皆さまにお配りします。お参りが難しい方は、当日までに人形を郵送でも受け付けます。

茅の輪くぐりは、茅（かや）で作った輪をくぐり、半年の罪穢れを祓い、無病息災を願う行事です。

ブルガリアにも、夏至の頃に薬草や花で作った大きな輪をくぐり、健康を願う習慣があります。

季節の節目に心身を清め元気に次の季節を迎えたいという願いは、世界に共通しているのかもしれません。